

定期的に受けましょう！ がん検診

がん検診を受ける前にお読みください

◎がん検診は、早期発見・早期治療のために症状のない人を対象にしています。

自覚症状や気になることがある人は、がん検診ではなく早めに医療機関を受診してください。

◎医療機関で治療中または経過観察中の人や、がん検診や精密検査が身体の負担となる人は、検診を受ける前に主治医とよく相談しましょう。

がん検診にはメリットだけでなく、デメリットもあります。
正しく理解し、検診を受けましょう。



メリット

- 適切な間隔で定期的ながん検診を受け続けることで、がんの可能性を早期に発見し、命を守ることができます
- 早期発見できれば、負担の少ない治療で完治する可能性が高くなります
- 「異常なし」と判定された安心感を得られます（過信は禁物）

デメリット

- がんが100%見つかるわけではありません
見つけにくいがんもあります
- がんではないのに「がん疑い」と判断され、精密検査により身体的・精神的に負担がかかる場合があります
- 検診や精密検査を受けることで健康を害する場合があります（例：バリウムの誤嚥・内視鏡による出血や放射線被ばく等）

健康づくり受診券について

- ・「健康づくり受診券」は世帯ごとに郵送します。
今年度の受診券の色は「水色」です。
- ・「健康づくり受診券」で対象となる検診を期間中に1回受けることができます。
2回目以降の受診費用は全額自己負担となります。
- ・会社や人間ドックなどで検診を受ける機会のある人は、会社等の検診を優先してお受けください。
- ・市外に転出した場合、受診券シールは利用できません。
転入先でお問い合わせください。

